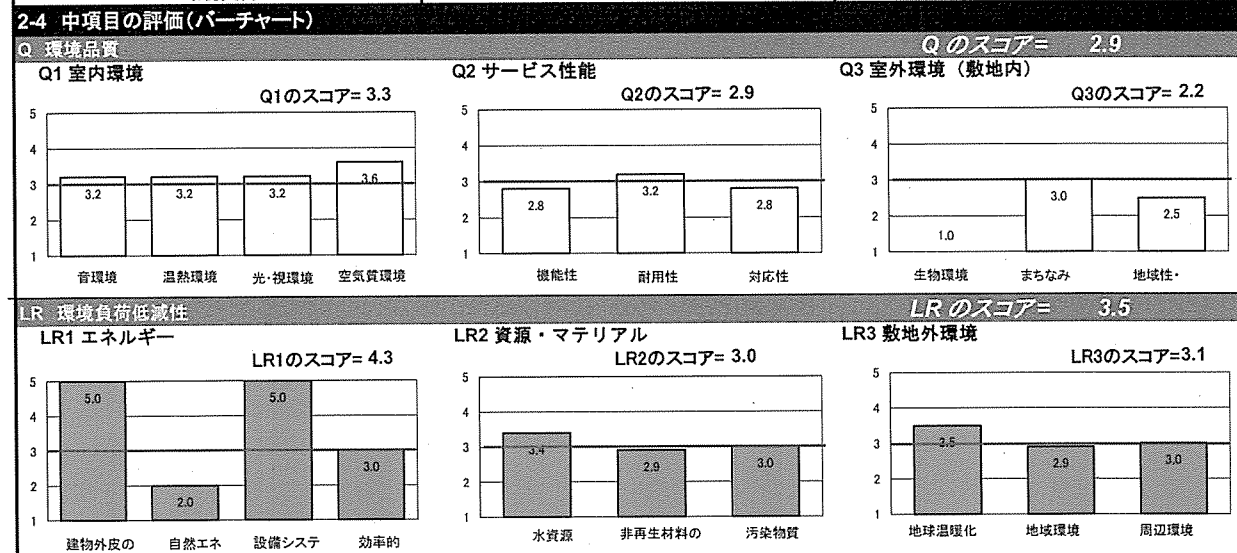
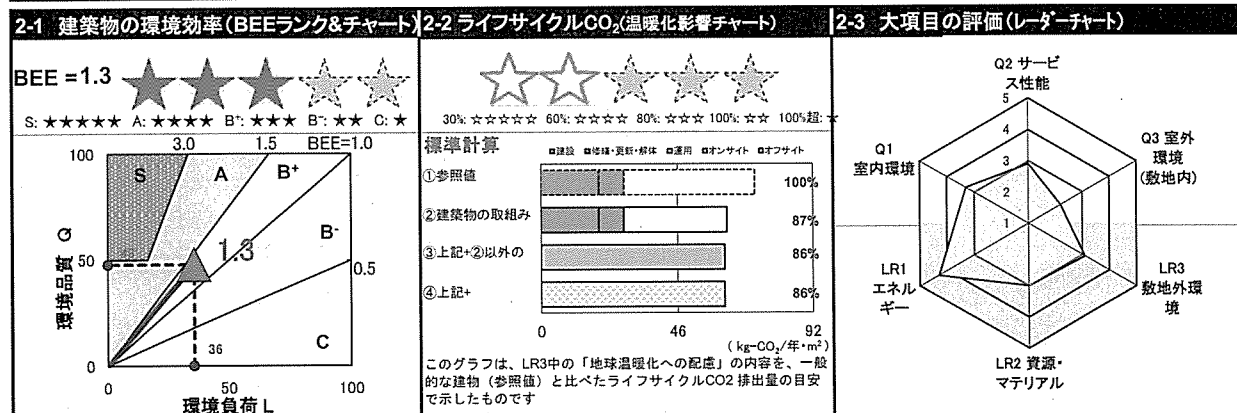


CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 | 使用評価ソフト: CASBEE-8D_NC_2021SDGs(v1.2)

1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	(仮称)ポレスター三山木中央 新築	階数	地上15階地下1階	
建設地	京田辺市三山木中央1丁目4-3, 4-4	構造	RC造	
用途地域	商業地域, 防火地域	平均居住人員	224 人	
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)	
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価	
竣工年	2027年4月 予定	評価の実施日	2025年2月27日	
敷地面積	1,025 m ²	作成者	市川航太	
建築面積	414 m ²	確認日	2025年2月28日	
延床面積	4,773 m ²	確認者	梶原康平	



3 設計上の配慮事項			その他
総合 色彩計画や素材を周辺環境に配慮し計画した。住戸内はZEH-M Orientedを取得するなど室内環境に配慮した計画とした。			0
Q1 室内環境 断熱等性能等級5としている。F☆☆☆☆の建材をほぼ全面的に採用するなど、室内環境の向上に努めている。	Q2 サービス性能 耐用年数の長い配管材料を採用し、耐用性に配慮している。	Q3 室外環境(敷地内) 標準的な配慮を行っている。	
LR1 エネルギー ZEH-M Orientedを取得している。	LR2 資源・マテリアル LGS下地やノンフロンの断熱材を採用している。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率82%としている。	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される